

# 全道フットサル選手権大会 2019 一般の部 網走地区予選大会

## 開催要項

- 1、主催 オホーツク地区サッカー協会
- 2、主管 網走社会人サッカー連盟
- 3、期 日 平成31年 1月 13日(日)
- 4、会 場 北見市立体育館 (北見市東陵町27番地) TEL 0157-31-2333
- 5、参加資格
  - (1) チーム
    - ① **フットサルチームの場合**  
(公財)日本サッカー協会に「フットサル1種」または「フットサル2種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。(公財)北海道サッカー協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。  
**サッカーチームの場合**  
(公財)日本サッカー協会に「2種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。(公財)北海道サッカー協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。  
チーム代表者及び監督は、チームを指導掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。
    - ② 前項①のチームに所属する2003年4月1日以前に生まれた選手であること。  
男女の性別は問わない。
    - ③ 本大会フットサル登録料を網走地区サッカー協会へ納入すること。  
フットサルチームの場合 登録料2,000円  
サッカーチームの場合 登録料4,000円
  - (2) 選手
    - ① 参加選手は実施年度において、予選から本大会に至るまで、移籍後に再び同一大会に出場することはできない。
    - ② 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
    - ③ 参加選手は他のチームと二重に登録されていないこと。
    - ④ 18歳未満及び高校在学中の選手は、親権者の同意書を提出すること。
    - ⑤ 外国籍選手は、1チームあたり3名までとする。
- 6、競技規則 大会実施年度、(公財)日本サッカー協会「フットサル競技規則」による。  
ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
  - (1) 参加申込書に記載された選手(最大20名)のうち競技者5名のほかにベンチ入りできる交代要員の数は各試合10名以内とする。  
参加申込書に記載された役員(最大10名)のうちベンチ入りできる役員の数は各試合6名以内とする。  
競技者5名、交代要員10名、役員6名は試合ごとに変更可能とし、用紙にて提出する。用紙提出後の変更は不可。
  - (2) 試合時間は予選リーグは6分-3分-6分(プレーイングタイム)。  
決勝トーナメントの準決勝は10分-3分-10分(プレーイングタイム)とし、決勝戦は12分-3分-12分(プレーイングタイム)とする。  
**※試合形式、試合時間は参加チーム数により、変更する場合がある。**
  - (3) 決勝トーナメントの準決勝において勝敗が決定しない時は、延長戦を行わずPK方式により勝敗を決定する。(準々決勝の場合も同じ)
  - (4) 決勝トーナメントの決勝戦において勝敗が決定しない時は、10分間(前後半各5分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、なお決定しない場合は、PK方式により勝敗を決定する。
  - (5) タイムアウトは、決勝戦を除いて適用しない。  
決勝戦は、前・後半に1回ずつ適用できる。延長戦は適用しない。
  - (6) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
  - (7) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については網走社会人サッカー連盟規律・フェアプレー委員会で決定する。

## 7、 競技方法

- (1) 1グループ4チームとして、4グループで予選リーグを行う。
- (2) 決勝は、予選各グループの上位1チームが出場する4チームのトーナメント方式で行うことを原則とする。ただし参加チーム数及びスケジュールによって上位進出チーム数を変更する場合がある。
- (3) 3位決定戦は行わない。
- (4) リーグ戦の勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。
- (5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由チームは 0対5 の不戦敗または、試合途中でその時点でスコアの差が5点以上ある場合はそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (6) リーグ戦の順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。ただし勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
  - ① 当該チーム内の対戦成績
  - ② 当該チーム内の得失点差
  - ③ 当該チーム内の総得点数
  - ④ グループ内の総得失点差
  - ⑤ グループ内の総得点数
  - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム。
    - (ア) 警告 1回 1ポイント
    - (イ) 警告 2回による退場 1回 3ポイント
    - (ウ) 退場 1回 3ポイント
    - (エ) 警告 1回に続く退場 1回 4ポイント
  - ⑦ 抽選

## 8、 参加申込

- (1) 参加申込書に登録し得る選手数は20名を上限とする。  
参加申込書に登録し得る役員数は10名を上限とする。  
申込み後の選手のエントリー変更はできない。  
  
※ただし、大会が1試合も開催されずに延期になった際には代替日1週間前の1日間のみ変更可能期間を設ける。代替日は後日通知する。
- (2) 参加申込は、所定の申込書に必要事項を記入し、期日までに網走社会人サッカー連盟事務局までメールで申込むこと。  
申込先メールアドレス 網走社会人サッカー連盟 事務局 澤田 篤樹  
[info@asl-a.com](mailto:info@asl-a.com)

申込締切日 平成 30年 12月 28日(金)17時00分 厳守

※ 参加申込後に、事務局より申し込み受付の確認のメールを返信します。

※ 参加申込書を送る際に、必ずメールの件名に

**「全道フットサル参加申込書」と記載してください。**

- ① メールで申し込むもの。
    - ・ 本大会フットサル登録票
    - ・ プライバシーポリシー同意書
  - ② 平成 30年 1月 6日(日) 代表者会議時に提出するもの。
    - ・ 親権者同意書 (18歳未満及び高校在学中の選手)
    - ・ 参加料 13,000円
    - ・ 本大会フットサル登録料 2,000円 サッカーチームの場合は4,000円
    - ・ 不帯同審判料 15,000円
  - ③ **各チームの登録選手は、JFA発行の電子選手証の写し(写真が登録されたもの)または選手証(写真が貼付されたもの)を試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合には、試合に出場できない。**
- (3) 問い合わせ先 網走社会人サッカー連盟 フットサル委員会  
伊藤 裕之 TEL 090-8429-3284  
船橋 美晴 TEL 090-2055-9127

## 9、 帯同審判

- (1) 参加チームは、3級以上の公認フットサル審判員を2名以上帯同させること。  
帯同審判は主審、副審、第3審の任務にあたる。
- (2) 審判員を帯同できないときには、15,000円を納入すること。

10、競技者の  
用具等

- (1) ユニフォーム
- ① (公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し、本大会登録票に記載されたものを原則とする。背番号は1から99の整数とし、0は認めない。フィールドプレイヤーは1番を付けることができない。シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。
  - ② ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)は正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携帯すること。
  - ③ 必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
  - ④ パワープレーを行うチームのフィールドプレイヤーは、自チームのゴールキーパーと同一のシャツに当該選手の選手番号を付けること。
  - ⑤ 参加申込締切後の変更は認めない。なお、背番号の変更も認めない。
  - ⑥ ユニフォームの広告表示については、(公財)日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。
- (2) ビブス  
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを着用しなければならない。対戦チームのユニフォーム色を考慮し、複数色のビブスを携帯すること。
- (3) 靴  
キャンパス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が鉛色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)

11、代表者会議

- (1) 日 時 平成30年 1月 6日(日) 13時00分から
- (2) 会 場 北海道立北見体育センター 2F 研修室  
(北見市東陵町27番地)
- (3) 時間は厳守すること。また、トラブル等で遅れる場合には、必ず問い合わせ先まで連絡すること。
- (4) 代表者会議に欠席した場合は、ペナルティを課す場合がある。ペナルティを受けないチームは大会に出場できない。

12、表彰

- (1) 優勝チームには表彰状を授与する。

13、負傷及び事故の責任

大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。  
また、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。

14、その他

- 下記の記載事項について違反が確認された場合、チーム及び個人には退館を命じる場合がある。
- ① 駐車場において、身体障害者用(車椅子マーク)のエリアには駐車しないこと。
  - ② 体育館使用にあたり、ルール違反及び使用上のモラルを守れない者は体育館より退館とする。
  - ③ 体育館内(競技アリーナ)は飲食禁止とする。
  - ④ 飲水に関しては、試合中に限り水のみを飲水を可とする。試合中以外は、アリーナ外で飲水すること。
  - ⑤ 体育館内(競技アリーナ)以外でのボールの使用は禁止とする。
  - ⑥ 北海道立北見体育センター、北見市立体育センターの敷地内は禁煙となっているため、喫煙は車内で行うこと。
  - ⑦ 社会人としてのモラルを守ること。
  - ⑧ 選手の資格に関して、その他、不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止とする。
  - ⑨ 選手は、スポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。
  - ⑩ 各チーム乗り合わせの上、車の台数を減らすよう心掛けること。
  - ⑪ 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
  - ⑫ 本大会参加チームの写真、大会の経過や結果が網走地区サッカー協会ホームページやFacebookに掲載されることがありますのでご了承願います。  
写真の掲載を希望されないチームは大会役員までお声掛けください。

※ 優勝チームには、2019年3月9日(土)10日(日)札幌市で開催される全道フットサル選手権大会 2019 一般の部への参加を義務づける。